

“Oubei”で学ぼう!

Department of EUROPEAN AMERICAN CULTURE

欧米文化学科

アメリカ・ヨーロッパ文化を学ぶ
英語コミュニケーションを学ぶ

文化とコミュニケーションにふれて
新しい自分に出会う



Love God and Serve His People

聖学院大学

一人を愛し、一人を育む。

“Oubei”で学ぼう！

英語を学ぶことは単なる技術習得ではなく、異文化を理解することそのものです。欧米文化学科では、語学学習を異文化理解のひとつと捉え、思想や歴史、芸術などを含めたアメリカ・ヨーロッパ文化全般とともに学んでいきます。学科ではこのような理念のもと、初年次教育や英語コミュニケーション、留学など社会に飛び出すためのアクティヴな学びと、多様化が進むグローバル社会を生き抜く確かな軸となる、じっくりと静かな学びの双方を行っており、皆さんは自分に合った学びのコースを選ぶことができます。あなたも“Oubei”で自分に合った四年間を見つけませんか？

欧米文化学科

教職

留学

初年次教育

アクティヴに学ぶ

欧米文化学科は、社会に、そして世界に飛び出そうとする学生をどこまでもサポートします。留学を目指す学生は、入学直後から、教員の手厚いサポートのもとで留学準備を進めます。また、初年次教育では大学での学びの準備を行い、専門ゼミでは、発表や調査を通じて能動的な学びを身につけます。さらに視野を広げたい学生には、日本文化学科や政治経済学科の授業をもう一つの専攻として受講できる、副専攻という制度もあります。

専門ゼミ



今、夢中になっていること

日本に劇的な変化をもたらした
ヨーロッパ史に夢中です。



3年
田口 優太さん

中学生の時、日本が明治以降外国との関わりで様変わりしたのを知り、ヨーロッパの歴史に興味を持つようになりました。ヨーロッパは多様な文化が存在する一方で類似点もあり、そこが面白いところです。資料を読む際には、戦勝国の情報が中心となるため、敗戦側のことも極力調べ、知識に偏りが出ないように心がけています。世界の出来事や歴史を知るためにも英語は必要で、欧米文化学科で西洋史と英語が学べるのはとても嬉しいです。大学全体に言えるのですが、先生や職員の方が学生一人ひとりを気にかけてくれるので、相談や質問しやすい雰囲気があります。

今、夢中になっていること

子どもたちの成長が実感できる
児童英語の面白さを知りました。



3年
田所 陽登子さん

私は当初、大学生活を充実させる目的で英語科の教職課程を履修していました。そこで児童英語の存在を知り、3年生の夏休みに小学生に英語を教える英語キャンプに参加しました。大人であればなんとなく伝わる英語でも、子どもではそうはいきません。私も正しい英語を使わなければいけませんし、引き出しが必要です。子どもに英語を教える難しさを知りました。しかし、最初は英語が苦手な子も、最後にはちゃんと発表できるようになり、子どもたちの成長に言葉にできない感動を覚えました。今はゼミも児童英語教育を専攻しています。実習にいくのを楽しみにしています。

今、夢中になっていること

世界の実情を知り
誰かの助けになりたいと、学んでいます。



3年
小林 真実子

学科の授業やゼミで、難民や児童労働について学ぶ機会がありました。世界の難民の多さとそれに対する日本の難民支援の少なさに衝撃を受けました。また私たちは日本という国に生まれ、当然のように教育を受けていますが、外国には勉強の機会もなく働らいて一生をまっとうする人も多いと知り、自分にも何かできることがあるのではと思うようになりました。聖学院には副専攻という制度があり、他学科の授業も受けられるので、政治経済学科の国際法なども学んでいます。将来は国連など難民や児童労働の問題に向き合う仕事がしたいと思っています。

歴史

卒業研究
レポート

じっくりと学ぶ

欧米文化学科では、歴史や文学、芸術、キリスト教などの伝統的な学問だけでなく、現代アメリカ文化やポップカルチャー、映像文化など、現代の文化も学問として学ぶことができます。また倫理や思想といった他者理解のための思考法も欧米に由来した学問です。好きなものを徹底的に探求するのも良いし、答えない問いを考え続けるのも良いでしょう。都心から離れた静かな環境で、入学したみなさんは自分の関心をじっくりと追求することができます。



今、夢中になっていること

英語と**キリスト教**を合わせて学べるから
欧米の文化の理解がより深まります。



3年
ハルトノ アグス
ハリムさん

私はインドネシア人です。日本人の欧米の文化に対する視点に興味があり欧米文化学科に入りました。日々、大学の中で日本と欧米、多様な文化に触れています。また私はクリスチャンでもあるため、聖書を研究する団体に入り仲間と聖書について話し合っています。文化の成り立ちには言語と宗教が非常に深く関係しています。そのためこの団体にはノンクリスチャンの学生もたくさん参加しています。文化、英語、キリスト教、全て揃っている欧米文化学科は、文化研究においてとてもいい学科だと思います。

今、夢中になっていること

ヨーロッパ**芸術**の
特有の世界観が好きです。



3年
宮阪 嘉朗さん

アルフォンス・ミュシャという画家の作品がきっかけでヨーロッパ芸術に興味をもつようになりました。日本にはない独特の雰囲気の魅力を感じています。そして芸術作品は、作者の生涯やどのような思いで制作したのかを知ることで見え方が変わってきます。歴史や文化にも関係があり、様々な点で驚きがあり、とても興味深いです。できればヨーロッパに行って、美術や文化をこの目で見て肌身で感じたいと思っています。コロナ禍が収束したときのために、今は必要なスキルを身につける準備をしています。

ポップ
カルチャー

芸術

今、夢中になっていること

大好きな**ヒーローショー**で
子どもたちに防災の大切さを教えています。



3年
高橋 吏紀斗さん

私は子どもたちにヒーローショーを通じて防災の大切さを教えるボランティア活動をしています。私は幼い頃から特撮ヒーローが好きで、ヒーローショーに出演できると聞いてこの活動に参加しました。とはいえヒーローショーに出たいというだけでなく、防災とは何かどう表現すれば子どもたちに伝わるのかを日々考えて活動しています。その考えること自体が楽しく、ボランティア活動を続けています。今は地震に関する防災ですが、これからはその他の災害についても深く学び、ボランティア活動に取り入れていきたいと思っています。

欧米文化の学び

他者理解から始まる学び

欧米文化学科の教育理念

今日のグローバルに多様化した社会の中で、欧米は世界の一地域に過ぎませんが、「他者を理解する」という思想は欧米社会から生まれたものです。そのため欧米の社会やそこから生まれた文化を学ぶことで、コミュニケーション能力だけでなく、異文化理解という考え方そのものをより深く理解し身につけることができます。また今日の社会制度や文化の多くが欧米由来です。本学科で学ぶ、時代を超えて生き続ける欧米文化の理念は、確かな「軸」として、卒業しても皆さんを支えてくれます。

「好き」を学問にする

欧米文化学科の人文学の学び

本学科では、英語だけでなく、欧米の人文学を学ぶことができます。人文学とは人の作ったものを学びの対象とする学問です。そこには歴史や芸術、文学だけでなく、ファッションやポップミュージック、アニメなどの映像文化、思想や宗教も含まれます。クリエイティブな職業を目指すなら、こうした欧米文化の教養は不可欠です。欧米文化学科では、みなさんがこれまで趣味として親しんできたものや生活の中で意識しなかったものを「学問」として学ぶことができるのです。

異文化理解のための英語コミュニケーション

英語教育、教職課程

少人数教育の欧米文化学科では、顔の見える距離で一人ひとりに対する丁寧な語学教育を行っています。英語教員を目指す学生たちは、ゼミで先輩、後輩たちと助け合いながら、目標に向かって楽しく学びを進めています。授業外でも留学生やネイティブ教員と会話するなど、国際的な環境が身近にあります。さらに欧米文化学科では、外国語を、単なる技術としてではなく、欧米の歴史や文化と結びつけながら学ぶことができます。欧米文化学科では、英語コミュニケーションも異文化理解の一環として学ぶことができるのです。

選べる学び、入って伸びる教育

カリキュラム編成、学生サポート

大学の学びの特徴は、自分で講義を選んでカリキュラムを組み立てることにあります。加えて、多彩な科目が用意されている欧米文化学科では、自分に合った学びの計画を立てることができます。歴史を徹底的に調べる、留学する、語学漬けの四年間を過ごすなど、みなさんは自分のカリキュラムを、あたかも自分好みのパフェを作るように作ることができます。また少人数教育の欧米文化学科では、「入って伸びる教育」を実践しています。講義や初年次ゼミ、専門ゼミなどを通じて、教員たちは徹底してみなさんの「学びたい」という気持ちに付き合います。

TOPICS

文化+コミュニケーションで広がる未来！

進路

英語教員

欧米文化学科の定評のある教職課程は、英語教員として活躍する卒業生を輩出しています。また、教職課程での「教えることを学ぶ」経験は、英語教員以外の職業でも生かされています。

ホテル・観光業、アパレル産業など

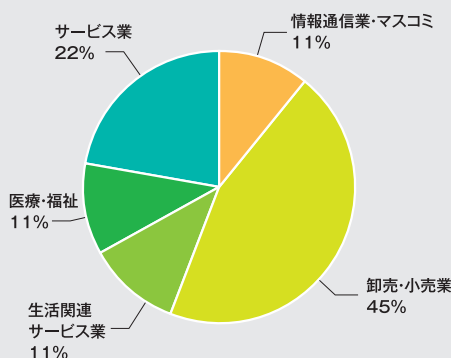
学科で身につくコミュニケーション力や欧米の知識は、観光業界やアパレル、玩具などの業界への就職にも役立っています。モデルとして国際的に活躍する卒業生もいます。

海外での就職

外国での日本語教員、留学生のアレンジ業務など、欧米文化学科は海外で活躍する卒業生も多く輩出してきました。さらに、海外で起業した学生もいます。

図書館司書・書店・出版関係

欧米文化学科での学びが生かされる業界です。ライターとして活躍する学生もいます。



取得可能な資格

- 高等学校教諭一種免許状(英語)
- 中学校教諭一種免許状(英語)
- 小学校英語指導者資格※1
- 日本語教員資格※2
- 図書館司書資格
- 学校図書館司書教諭資格
- 社会調査士※3
- 社会教育主事任用資格
- 社会福祉主事任用資格

※1: 小学校英語指導者認定協議会(J-SHINE)認定資格
※2: 国家資格ではありませんが「日本語教員養成課程」で必要科目を修得すると修了証明書が取得可。並行履修可能なので、複数の資格取得を目指すことができます。
※3: 社会調査協会認定資格



Love God and Serve His People

聖学院大学

一人を愛し、一人を育む。

人文学部 欧米文化学科

TEL 048-780-1707 広報課(月~土 9:00~17:00)

<https://www.seigakuin.jp> 〒362-8585 埼玉県上尾市戸崎1-1

聖学院 欧米文化

検索

JR高崎線「宮原駅」西口またはJR埼京線「西大宮駅」北口からスクールバスがあります。「宮原駅」西口、「日進駅」北口から徒歩約15分